



「地域に合った移動の仕組み作り」 助成事業から見えてきたもの

トヨタ・モビリティ基金(TMF)のチャレンジを通して



助成団体の概要

土井勉・田中蔵/（グローバル交流推進機構）、吉田樹・長野博一/福島大学、鈴木雅剛/ポードレス・ジャパン、井原雄人/早稲田大学、福本雅之/おでかけカンパニー、伊藤みどり/全国移動ネット、トヨタ・モビリティ基金

助成事業の概要

- 対象団体：地方公共団体、NPO等の市民団体、民間企業、各種法人
- 助成額：最大3,000万円/件
- 助成期間：2019年4月～2021年3月（2年間）
- 対象事業：地域の移動課題の解決を目指す活動
- 選考基準：
 - 住民の意向に合致した、地域の移動課題の解決に貢献する活動
 - 情報技術の活用や、新しい発想や先駆的な概念やスキームを取り入れている
 - 全国他の地域や団体に波及し、モデルとなりうる

応募 105件 → 採択29件

「地域に合った移動の仕組みづくり」助成事業

| | | |
|--|--|--|
| ①北海道別府市 住民の高齢による「パート＆タイムシフト」(デマンド型車庫運行)への対応 | ②北海道道庁 高齢化による「MaaS」の構築とまちづくりの政策的統合 | ③青森県八戸市 八戸市が地域に合った「コミュニティ交通」の再構築(バス・タクシー)の確立 |
| ④宮城県石巻市 被災地復興が持続可能な助け合いの送迎の移動を目指す、住民主体の仕組みづくり | ⑤宮城県石巻市 石巻市の「コミュニティカーシェアリング」の発展と地域復興等を通じた地域課題解決活動 | ⑥福島県郡山市 高齢社会における「郡山MaaS」モデル創出プロジェクト |
| ⑦東京都八王子市 移動困難者等へ移動・送迎支援する「ネオタクシー」構築活動 | ⑧神奈川県横浜須賀野市 三春町地区 横浜市内住居部の交通改善の外出支援事業 | ⑨神奈川県横浜須賀野市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |
| ⑩富山県南城市 住民が日本各地を併発のまちづくりに、地域課題を克服する公共交通ネットワーク | ⑪長野県伊豆市 遠隔地における「モバイルタクシー」事業 | ⑫神奈川県横浜須賀野市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |
| ⑬京都府南宇治市 公共交通機関による行き先が広がる町づくり | ⑭兵庫県豊岡市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ⑮兵庫県豊岡市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |
| ⑯山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ⑰山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ⑱山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |
| ⑲山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ⑳山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ㉑山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |
| ㉒山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ㉓山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ㉔山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |
| ㉕山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ㉖山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ㉗山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |
| ㉘山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ㉙山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 | ㉚山形県山形市 高齢化が進む住宅団地における「タクシースタイル」を支える移動支援の充実活動 |

助成団体の概要と取組事例（企業：郡山観光交通と行政：岡山県久米南町）

助成団体の概要

| 団体 | 数 | 道路運送法から見ると |
|--------|----|------------|
| 行政等 | 11 | 4条 |
| NPO | 5 | 79条 |
| 社会福祉法人 | 2 | 許可登録不要 |
| 一般社団法人 | 3 | 12 |
| 一般財団法人 | 1 | 3 |
| 大学 | 2 | 27 |
| 企業 | 1 | |
| 任意団体 | 2 | |
| その他 | 0 | |
| 計 | 27 | |

⑥ 超高齢社会における「郡山版MaaS」モデル創出プロジェクト

メンバー：郡山観光交通株式会社、郡山大学、(株)パルコ、(株)エスエーピー、(株)エスエーピー、(株)エスエーピー

活動目的：高齢者や障害者等の移動支援を目的として、MaaSの導入による移動支援の促進を図る。

取組内容：MaaSの導入による移動支援の促進を図る。MaaSの導入による移動支援の促進を図る。

2020年度の活動実績：MaaSの導入による移動支援の促進を図る。MaaSの導入による移動支援の促進を図る。

⑳ ICTを活用したクラウド型配車システムの導入による高齢者運転も可能な効率的なデマンド交通の構築

メンバー：岡山県久米南町、(株)パルコ、(株)エスエーピー、(株)エスエーピー

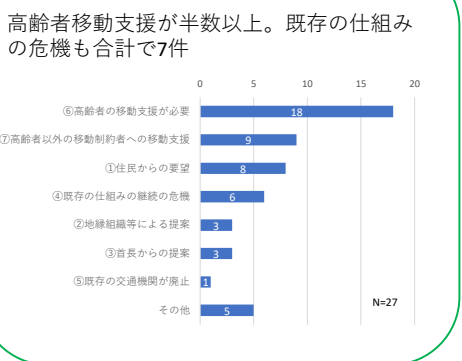
活動目的：高齢者や障害者等の移動支援を目的として、MaaSの導入による移動支援の促進を図る。

取組内容：MaaSの導入による移動支援の促進を図る。MaaSの導入による移動支援の促進を図る。

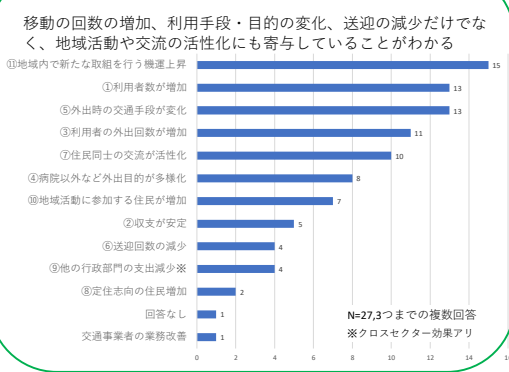
2020年度の活動実績：MaaSの導入による移動支援の促進を図る。MaaSの導入による移動支援の促進を図る。

活動から見えてきたこと

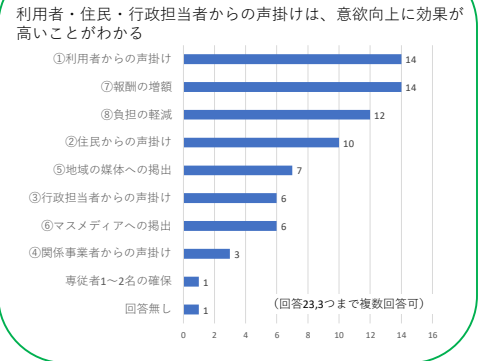
取組開始のきっかけ



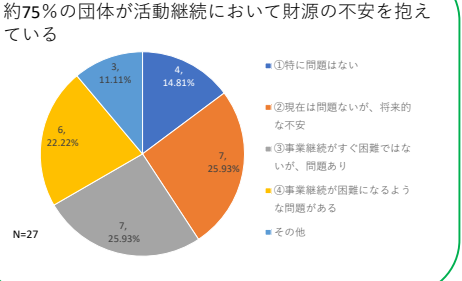
取組による影響・効果



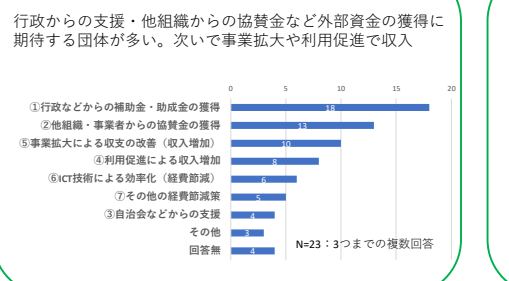
担い手の意欲向上に対する効果



活動継続と財源問題



財源不安への対応策



まとめ

- ・伴走者によるサポートは重要：意欲に加えて、専門的知恵とノウハウは重要。
- ・新たな移動支援の方策の実施：地域資源をもとに工夫を重ねて移動の仕組みができる。
- ・移動の仕組みづくり4つのプラス
 - ①利用者にとっては外出機会の拡大、②家族は送迎の軽減化、③まちは賑わい、④行政は定住促進、行政コストの軽減(カストマー効果)
- ・仕組みづくりの課題：①財源、②ドライバー確保、③車両確保、④認知向上、⑤既存事業者との対応→それぞれ工夫を重ねて乗り越えている。
- ・今後の活動：自動車販売店連合会の事業を含め、多様な工夫やノウハウ・知見を整理し、多くの人々と共有したい。